



# 野田小だより

学校教育目標

活力にあふれた学校

●が ン ば る 子

●や さ し い 子

●学 び つ づ け る 子



## 謹賀新年

平成31年1月8日

校長 小林 達哉

保護者の皆様、地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。平成最後のお正月を穏やかに迎えられたことに感謝したいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年はいのしし年としてお正月を迎えました。

いのししと言えば、時々ニュースでも取上げられていますが、農作物を食い荒らしたり、山を下りて人に危害を加えたりという事案が報道されています。



そして、猪の文字を使った四字熟語と言えば、やはり「猪突猛進（ちょとつもうしん）」でしょう。広辞苑ではその意味を「むこう見ずに猛然と突き進むこと」としています。つまり「イノシシのように後先を考えずに激しく直線的に進む様子」を表した語と言えます。あまり良いニュアンスではありません。しかし、本物のイノシシは、犬に匹敵するほどの走力や嗅覚を持ち、急発進、急旋回、急停止もできるそうです。人間に危害を加えないとしたら、立派な能力を持った動物です。

次は、お正月の中の「正」の文字に着目してみます。「正」の字は、「一」と「止」の2文字を結合させ、字義を表す会意文字です。感情の赴くままに突き進んだり、わがままを言い張ったり、人の助言を受け入れないで行動したりすることなく、一度立ち止まって正しい方向性について考えてみよう、という意味が込められているのではないのでしょうか。その場にふさわしい行動の仕方、確かな目標をもってまっすぐ進む姿を現しているのでしょう。

いのしし年のお正月を迎えた今、この二つの言葉の意味をかみしめ、野田小の子どもたちのよさである穏やかで優しい中にも、よい意味でイノシシのように確かな目標に向かって突き進んでいく力を一人ひとりが発揮してほしいと思います。

本年も野田小学校職員一丸となって、「活力にあふれた学校 ・が ン ば る 子 ・や さ し い 子 ・学 び つ づ け る 子」の育成に邁進してまいりますので、引き続き、保護者の皆様、地域の皆様の御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます。